観光客を集めるのに一役買っています。春季の花見や、町特産の農産物を当てに来る方もいて、農産物直売所「からり」併設の道の駅には年間80万人が訪れます。災害発生時の観光客対応を考える必要はあると思います」

――国や県への要望はありますか。

「四国全体の特徴の一つに、山間部が多く平野面積は狭い上、台風が毎年のように直撃し、東南海や南海トラフなどの大地震の恐れを抱えるなど、厳しい自然条件があります。高速道路は一本の字につながっていませんし、一般道の状態も悪いといえます。高速道路などのインフラは四国にとって生命にかかわるものですので、国を挙げて整備すべきです。国交省には日ごろ、お世話になっていますが、四国地方整備局ではなく、『庁』並の強い権限と財源のある組織に格上げしてほしいと思います」

「高齢化率が高いほか、大きな災害がたびたび発生することに危機感を持っています。住民レベルでできることは自ら対応しますが、力の及ばないところは国や県に力を発揮していただかなければなりません。災害対策本部が立ち上がる時は町の職員や消防団員が一人で何役も掛け持ちで災害に対応します。洪水で田畑が流されても、人的被害は出さない覚悟を持っています。ぜひ、力を貸して下さい」

――建設業への期待、メッセージをお願いします。

「建設業関係の皆さんには大変よくしていただいています。災害時には一番早く駆けつけますし、重機を使った土砂排除なども、電話一本で迅速に対応してくれますので、災害時における集落の孤立化防止に役立っています。われわれの気がつかないところまで手が届くので、大変ありがたいと感じています。建設業界は好不況の影響を受けやすく、近年は公共事業が減少し、災害対応が増えています。建設業を含む町内企業が就活生向けの冊子をPRしているほか、就職説明会など開いていますが、町内企業に就職する若者はわずかです。事業量があって若い人材の確保に苦労の様子です」

「西日本高速道路会社が松山自動車道の4車線化を工事中で、大型の建設機械が使われています。同社の協力でトンネルの建設現場の見学会を開く予定でしたが、コロナの影響で中止になりました。最先端の技術で難工事に挑んでいる建設現場を見てもらうことで、大人になったときの就職先に考えるきっかけになるかもしれません。土木・建築の仕事はレベルの高い技術を駆使して、皆が暮らしやすい社会をつくる仕事です。子供たちが憧れるような姿を見せるいい機会だったのだけに、学会の中止は残念です。内子座では来年100周年記念の一環で修復事業を行っており、子どもたちを含めた住民に、ぜひその修復現場の様子を見ていただきたいと思っています」。

対応へ

りんかい日産建設
代表取締役社長 山口竹彦

株木建設株式会社
取締役社長 株木康吉

株式会社不動テトラ
代表取締役社長 奥田眞也

株式会社浅沼組
代表取締役社長 浅沼誠

錢高組
社長 錢高久善

株式会社鴻池組
代表取締役社長 蔦田守弘

株式会社松村組
代表取締役社長 村上修

株式会社本間組
代表取締役社長 本間達郎

株式会社大本組
代表取締役社長 大本万平

人と、社会と、地球のみらいをカタチに
みらい建設工業株式会社
代表取締役社長 小西武

あおみ建設株式会社
代表取締役社長 河邊知之

青木あすなろ建設
代表取締役社長 辻井靖

株式会社森本組
代表取締役社長 小林宗二

村本建設株式会社
代表取締役社長 村本吉弘

西武建設株式会社
代表取締役社長 中村仁

松井建設株式会社
取締役社長 松井隆弘

株式会社ナカノフドー建設
取締役社長 竹谷紀之

大日本土木株式会社
代表取締役社長 馬場義雄

沼田土建株式会社
取締役社長 青柳剛
群馬県沼田市西倉内町593 電話0278(22)5175

多田建設株式会社
代表取締役社長 佐藤俊也

株式会社新井組
代表取締役社長 倉元正史

木下建工株式会社
代表取締役 木下修
長野県佐久市下小田切293番地5 電話0267(82)2213

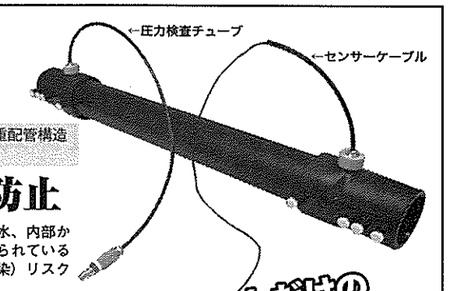
株式会社ユーディケー
代表取締役 関根信次
さいたま市浦和区岸町5-7-11 電話048(829)2911

小川工業株式会社
代表取締役 小川貢三郎
埼玉県行田市桜町1-5-16 電話048(554)4111

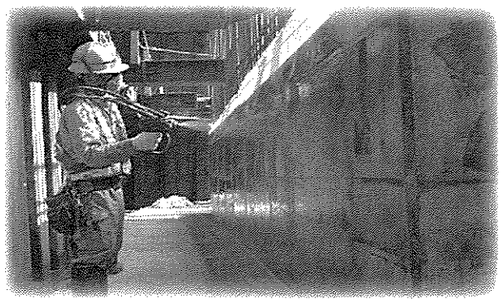
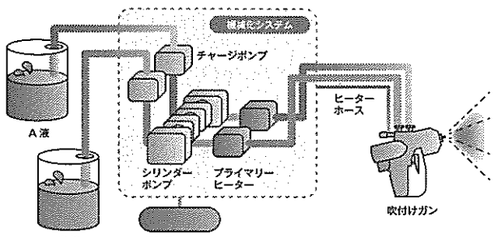
SEEE工法
株式会社エスイー
代表取締役会長 森元峯夫
代表取締役社長 宮原一郎
東京都新宿区西新宿6-5-1(新宿アイランドタワー) 電話03(3340)5500(代表)

次代を見つめ、未来を創る
ヒロセホールディングス株式会社
代表取締役会長兼社長 廣瀬太一
本社 東京都江東区東陽4-1-13(東陽セントラルビル) 電話03(5634)4501

畑八開発株式会社
代表取締役 笹崎俊一
長野県南佐久郡佐久穂町大字畑329 電話0267(88)2501

漏洩検知装置付き
地下埋設樹脂二重殻配管 30年保証
特許第4421711号・実用新案第3183085号・特許出願2014-235598・特許出願2015-115624 二重配管構造
実用新案第3195379号・特許出願2014-176033・実用新案出願2014-005777 配管構造
危険物の微少な漏れも検知!!漏洩拡散を防止
二重殻配管の油送（本）管と外殻管の間隙にセンサーを組み込んだ構造。この技術により外部からの水、内部からの燃料油の漏洩をピンポイントで検知でき、実害が出る前に故障個所の補修が可能。消防法で定められている配管漏洩検査をする必要もない（検査フリー）。配管を二重化する事により、燃料油の漏洩（環境汚染）リスクを飛躍的に減少でき、燃料油の通路となる吸引管や注油管に適している。


サンフロイントだけの特許最先端技術
サービスに関するお問い合わせはこちらまで
環境づくりのパートナー サンフロイント http://sanfreund.com/ 〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-3
TEL 03-3818-7868
FAX 03-3818-7846

超速硬化ポリウレタン・ポリウレア樹脂吹付工法
SQS工法
シームレスで強靭な防水塗膜を形成する工法
超速硬化ポリウレタン・ポリウレア樹脂吹付塗膜材「SQS (Super Quick Spray) 材」は表面被覆材料として、新設及び既設の幅広い構造物に適用されます。「SQS 防水材」は２液硬化型吹付塗膜材で硬化後は強靭で高い物理性能を持つ高分子系塗膜層を形成します。その施工においては、専用の高圧定量送液ポンプを組み込んだ機械化システムによってスプレー状で連続的に吹付、10~20 秒後にはダレ落ちることなくシームレスに成膜します。平面以外の立面、天井面、複雑な部位も施工可能で、施工後の塗膜は均質で良好な水密性を有しています。



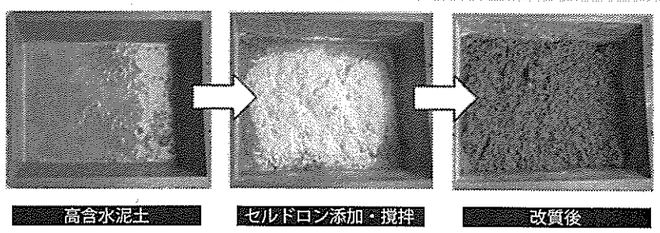
地下防水工事例

港湾構造物表面被覆工事例

コンクリート保護・劣化対策工事例

急斜面導水・開水路ライニング工事例

SQS 工法協会 – SQS Association –
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目７番地５ 株式会社サーフェステクノロジー内 TEL. 03-6811-0980 / FAX.03-6811-0981 https://sqs-me.com/

「NETIS」KT-200036-A「セルドロンを用いた生コンクリート処理工法」
セルドロンは細かなセルロース繊維で構成される微細粒子（200 μm以下）。主原料は古紙（紙は木材のセルロース繊維が主成分）であり、主に事務所などから排出されるシュレッダー屑から生産しているので、安全性が高く環境に優しい。


瞬間吸水性
瞬時に吸水（質量の４～７倍程度）する性質があり、養生時間が不要のため工期短縮につながります。
汎用性
物理的に吸水するので、有機系・無機系など対象物を選びません。
（セメント系、石灰、ポリマー系等は化学反応により固化させている）
低環境負荷性
pHが中性域のため、植栽や生物への影響が少なく、いずれ生分解されます。
東昇商事株式会社 〒791-1113 愛媛県松山市森松町147-1 TEL：089-907-1186 https://www.tosho-g.jp/celldoron/